

令和5年度 スタート号 田原交流センターだより

令和5年4月19日
磐田市三ヶ野1045-3
田原交流センター
☎35-4269 全戸配布

就任のご挨拶

新田原交流センター長
鈴木 康弘



日ごろは田原交流センターを中心とした地域活動に温かなご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

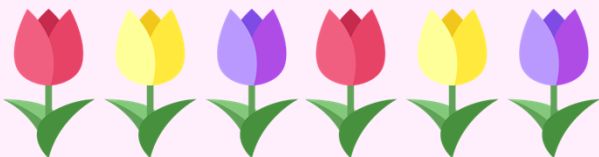
私はこの度、4月1日付けで鈴木通センター長の後任として田原交流センター長に就任しました。

田原地区は緑あふれる自然豊かな土地で四季の移り変わりをいつでも楽しむことができる地区でしたが、ここ3年間は新型コロナウイルス感染症の影響もあり交流センターの事業も制限される状況でした。

しかし、今年度から感染者の数も落ち着き社会的な規制も徐々にではありますが改善され、地区の皆さんが楽しめる状況になろうとしています。

なお、田原交流センターでは地域づくり協議会関係団体等の活動拠点として、またサークル等の交流の場、講座やイベントなども開催していますので是非ご利用ください。

地区の皆さまにおかれましては今後ともご支援とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



退任のご挨拶

前田原交流センター長
鈴木 通



この度、令和5年4月1日付けで田原交流センター長を退任いたしました。

田原交流センターには令和3年度から2年間、勤務させていただきました。2年間という短い期間でありましたが、居ながらにして鳥のさえずりや色彩豊かな草花など、恵まれた自然環境を体感し、心豊かに務めさせていただくとともに、改めて田原地区の素晴らしさに気づきました。ありがとうございました。

この間はコロナ禍であり、地域の皆さまと一緒に会議や活動する機会も、感染症予防対策の為、極端に減少してしまいました。特に、田原三大まつりと言われる「夏まつり」「ふれあい広場」「芸能まつり」は、地域の皆さまが最も楽しみにしている事業であります。延期や中止になり、元氣溢れる田原地区の良さが、薄れて行くような感じがしていました。

そんな中、新型コロナウイルス新規感染者数も減少し、昨年度末に開催した「芸能まつり」は、事業縮小ながらも少し前進したように思います。

これを機に、田原交流センターが気軽に立ち寄れる地域活動の拠点として、交流の場や学習の場となり、オール田原で元氣溢れる田原地区を取り戻せるよう、地域の方々のご支援とご協力をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。

春の全国交通安全運動・街頭キャンペーン



春の全国交通安全運動は、4月7日(金)から16日(日)までの10日間、「市民一人一人が、安全を第一に考え、交通ルールへの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図る」目的で、繰り広げられました。

田原地区では、4月10日(月)に街頭キャンペーンを行い、各自治会では通学路や交差点などで登校中の児童・生徒たちに交通安全を呼びかけました。

新学期が始まり、交通ルールに慣れていないドライバーの皆さんも、朝の通勤と重なる時間帯でもありますので、子どもたちを見かけた時は「減速や徐行」するなど思いやりのある運転に心がけをお願いします。

花と緑あふれる田原地区



春の田んぼを彩ります：レンゲソウ

<https://www.instagram.com/taharakoryu/>

田原交流センター Instagram
こちら↓



↑ 田原小学校西側の田んぼを埋め尽くすレンゲソウ。

田原の春を象徴する花といえばサクラとナノハナ(菜の花)ですが、レンゲソウも田原の春に色を添えます。4月の上旬になると、田んぼや道端などで鮮やかな色のレンゲソウを見ることができます。田んぼ一面にレンゲソウが咲き誇り、ピンクや紫色に染まっている様子は壮観です。

レンゲソウは、エンドウやスイートピーと同じくマメ科の植物です。マメ科植物の根には根粒菌(こんりゅうきん)という微生物が共生しており、空気中の窒素を取り込んで植物が利用できる栄養に変えるため、マメ科植物を植えることで土壌が肥沃になる効果があります。レンゲソウもこの目的で植えられ、花が終わった後は緑肥として田んぼにすき込まれていました。この方法は、化学肥料が普及して一旦は下火になったものの、環境問題などの観点からまた見直され始めています。



レンゲソウの花の色は基本的にピンクと紫色ですが、白いものもあります。花の模様も個体差があるようです。



Instagramやフェイスブックで水車の里周辺の様子を見ることができます。ぜひご覧ください。

マメ科植物の花の特徴：蝶形花冠(ちょうけいかかん)



レンゲソウ エンドウ フジ クズ

↑ マメ科植物の花は、蝶に似た特徴的な形をしています。この花の形態を、蝶形花冠といいます。



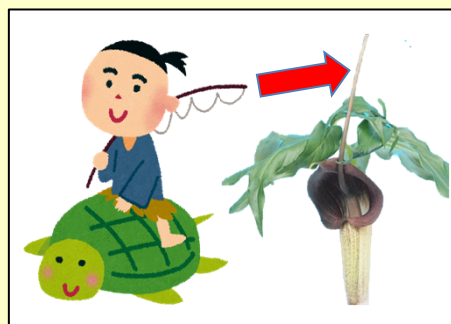
← 田原水車の里愛護会

Facebookはこちら

<https://www.facebook.com/TaharaSuisya>

今年もウラシマソウが咲きました

今年も3月下旬から、交流センター南側の竹林でウラシマソウの花が咲き始めました。新聞でも紹介され、多くの人たちがウラシマソウを見に来てくれました。ご来場ありがとうございました。



←ウラシマソウの名前の由来は、花から伸びている長い「ヒゲ」が浦島太郎の持つ釣り竿に似ているからとのことです。



ウラシマソウはサトイモ科の多年草で、基本的に球根(芋)で増えますが、種子でも増えることができます。種子から発芽したウラシマソウは、2年ほど経って地下の芋が大きくなった後に花を咲かせます。田原水車の里愛護会の皆さんが竹林を整備し、種子を蒔いたり球根を移植したりしてくれたおかげで、今年はたくさんウラシマソウを目にすることができました。

←竹林の中に咲くウラシマソウの花。

交流センター講座

交流センターでは、毎月様々な生涯学習講座を開催しています。

◆◆ 募集します ◆◆

6月11日(日) 10:00~11:30 子どものためのワークショップ レジンキーホルダーづくり



レジンを使って小さなキーホルダーをふたつ作ります。イニシャルを入れても素敵です♪
父の日のプレゼントや、お友だちとお揃いにするのもいいですね！

直径2.5センチのお皿に、ラメやパーツ、シールをかわいく並べて、固めたら出来上がり！

日時:6月11日(日)10:00~11:30

対象:小学生(3年生以下は保護者同伴)

定員:6人 費用:500円(材料費)

持ち物:先の細いピンセット

5月21日(日)受付開始！直接またはお電話にて

5月26日(金) 10:00~11:30

終活おうえん講座 お～イエイ写真会



お気に入りの服を着て「はい！チーズ！」

お気に入りの写真を

家族に残してみませんか

毎年恒例の写真会、今年も開催！

撮影した写真は、プリント1枚と、データをCD-Rに保存しお渡しします。

撮影の待ち時間を利用して、アドバンス・ケア・プランニングについての講話と、「もしばなゲーム」というカードゲームをします。

日時:5月26日(金)10:00~11:30

対象:大人 定員:10人

費用:400円(受講料100円、データ代300円)

持ち物:筆記用具、飲み物(必要に応じて)

その他:服装は自由です。

写真及びデータのお渡しは後日となります。



昨年の講座の様子

4月28日(金)受付開始！
直接またはお電話にて

◆◆ 開催しました ◆◆

3月29日(水) 9:30~11:30

田原の春を感じて 田原歴史ウォーキング



3月29日(水)田原歴史愛好会の皆さんを講師にお迎えして、田原歴史ウォーキングを開催しました。

桜満開の中、徳川家康にゆかりのある「大日堂」を「はじめとする田原地区の史跡と、田原水車の里を巡る約3.5キロのコースを歩きました。

田原地区 社協だより

地域づくり協議会福祉部会

☎ 35-4269

(田原交流センター内)

令和5年4月19日発行

令和5年度田原地区社会福祉協議会の活動計画

本年度の社協はコロナから脱却しつつある地域活動の支援を中心に、地域福祉の観点から以下の項目などに取り組む計画です。

- 地域づくり協議会の行事の推進・支援
- 生活応援クラブの立ち上げ検討
- 移動支援活動の立ち上げ検討
- 子育てサロンなどの活動支援
- とくし丸の活動継続、範囲拡大

社協メンバーは
会長 高田一良 事務局長 山下幹種

タスク活動のメンバーはテーマごとに
適任者をお願いします。

生活応援クラブ立ち上げ検討

普段の生活の中でゴミ出しが出来ない
庭の草取りが出来ない
電球の交換が出来ない
・・・
・・・

この様な時に援助するボランティア活動です

シニアクラブ代表、自治会役員、民生委員
市の担当者、中学生 他から
メンバーを募り、推進方法の検討を行います

移動支援活動の検討

車の免許を持たない、あるいは免許を返納した人たちを支援する活動です。
近くへ買い物に行きたい、近くの病院へ行きたい等、デマンドタクシーではできないことをボランティアの車で支援する活動です
南御厨、浅羽などで活動が始まっています

青パトの人達、自治会役員、民生委員、
市の担当者、免許返納した人、駐在さんなど
メンバーを募り、推進方法の検討を行います

子育てサロンなどの活動支援、とくし丸の活動継続

両方の事業は現在一定のレベルで活動が継続されていますが、今後も継続してゆく、あるいは徐々に発展させていくために何が必要か、フレッシュなメンバーを集め話し合い、安定したものにします。

サロンに関しての打ち合わせメンバーは、現在の担当者、こども会の人、中学生など
とくし丸は、現在ボランティアで活動している方、杏林堂担当者、民生委員などを予定します。

後日、テーマ毎に対話メンバーを募ります。関心のあるテーマに参加ください。

田原地区
子育て支援

ほっとポケット



季節の行事や
読み聞かせ
などを行っています。
3月には、ひな
祭りの工作を
しました。



ほっとポケットは、お子さんと保護者の方が
笑顔になれるお手伝いをしています。

どなたでも気軽に遊びに来て、楽しくおしゃ
べりして笑って、ちょっと“ほっ”としましょう

5月～6月 活動予定

5月18日 親子体操

6月1日 出前子育て支援 であいのひろば

6月15日 かみしばい



お気軽に遊びに来てくださいね！